

(様式1)

平成29年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 030	提案機関名 畜産技術センター
要望問題名 かながわ鶏の飼養管理マニュアル	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等）】 畜産技術センター企画研究課では、肉用鶏に関する研究を行い、かながわ鶏の雛を供給する体制を整えた。飼養する農家では、畜産技術センターが作成した「しおり」を参考に、それぞれ入手できる飼料や用意できる施設で肥育を行っており、飼料の内容・肥育期間、管理方法等はまちまちとなっているのが現状である。今後、新たにかがわ鶏の生産に加わる農家にとっては、肉用鶏の飼養管理については未知のものであるので、飼養管理マニュアルの作成につなげられるよう、飼料の内容・給与量・給与方法や飼養管理方法の試験研究を実施し、データの蓄積を願いたい。 今後、生産された鶏肉の品質・味等の斉一性をより高める機運となった際にも有効と考えられる。	
解決希望年限	<input type="checkbox"/> ①1年以内 <input type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input type="checkbox"/> ①農業技術センター <input checked="" type="checkbox"/> ②畜産技術センター <input type="checkbox"/> ③水産技術センター <input type="checkbox"/> ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	畜産技術センター	担当部所	企画研究課
対応区分	<input type="checkbox"/> ①実施 <input checked="" type="checkbox"/> ②実施中 <input type="checkbox"/> ③継続検討 <input type="checkbox"/> ④実施済 <input type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 <input type="checkbox"/> ⑥現地対応 <input type="checkbox"/> ⑦実施不可		
試験研究課題名 (①、②、④の場合)	地域銘柄鶏の飼養管理技術の確立 (H26～28)		
対応の内容等	地域銘柄鶏の飼養管理技術については、出荷日齢や給与飼料が発育や肉質に及ぼす影響について検討し、データを収集しているところです。 平成28年11月に「かながわ鶏の飼養管理の手引き」を作成しましたが、今後も季節毎の発育状況など得られたデータは改訂版に反映させていただきます。		
解決予定年限	<input checked="" type="checkbox"/> ①1年以内 <input type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内		
備考			